

## 【選考結果】

次期北里大学病院長：山岡 邦宏（医学部教授）

## 【選考過程】

- (1) 2024年3月12日（火） 北里大学病院長選考規程に基づき、次期北里大学病院長選考委員会で選出された3人を最終候補者として理事長に推薦。
- (2) 2024年4月4日（木） 第1回 病院長選任準備委員会
  - ①委員長の選出
  - ②病院長選考に係るスケジュールの決定
  - ③病院長最終候補者に対する面接の進め方の決定
- (3) 2024年4月20日（土） 第2回 北里大学病院長選任準備委員会
  - ①最終候補者3名による所信表明に係るプレゼンテーション及び質疑応答を実施
  - ②北里大学病院長最終候補者1名を選考
  - ③氏名及び現職名を学内に公表するとともに、2024年5月17日開催の定例理事会に付議

## 【選考理由】

同氏は、2018年10月に北里大学医学部並びに北里大学大学院医療系研究科の教授（膠原病・感染内科学）に就任後、2023年6月に北里大学病院の医療支援・渉外担当副院長に任命され、現在に至っている。

副院長（医療支援・渉外担当）としてPFM（Patient Flow Management）に取り組み、患者支援体制の充実を図ってきた。さらには、コロナ禍に電話診療及びオンライン診療を導入し着実に症例数を増やすなど地域医療及び医療DXを推進した実績を持つ。

新型コロナウイルス感染症蔓延初期には、最前線で患者を受入れ治療にあたりるとともに、全国規模でのイベルメクチン医師主導治験の責任者として高いマネジメント能力とリーダーシップを発揮した。また、医療安全管理においても、大学病院全職員の教育プログラムを実施し医療事故を未然に防ぐ体制作り、及び患者安全のためのフィードバックシステムの構築は、病院の管理者として必要な資質である。

以上、これまでの副院長の実績から特定機能病院の病院長として十分な知見と病院の経営に関する高い見識を備え、マネジメント力を有すると認められること、また将来に向けてのビジョンからも、リーダーシップを発揮し、共通目標実現に向けて職員を牽引していく期待が持てることから、北里大学病院長選任準備委員会において、出席委員全員の合議のうえ次期北里大学病院長として山岡邦宏氏が最も適任であると認められた。

以上